



# NetBak Replicator ユーザーズガイド

QNAP SYSTEMS INC. NetBak Replicator V3.1.0-0208

©著作権 2000-2007 プリンストンテクノロジー株式会社  
2007年3月27日  
V1.00

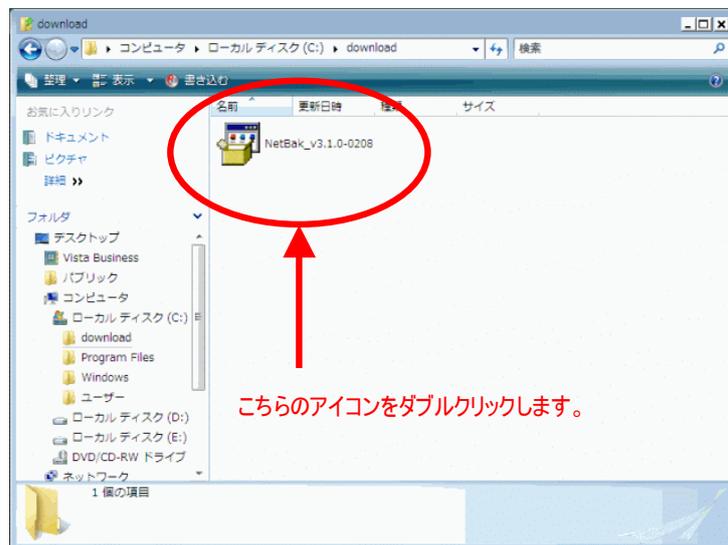
---

## 目次

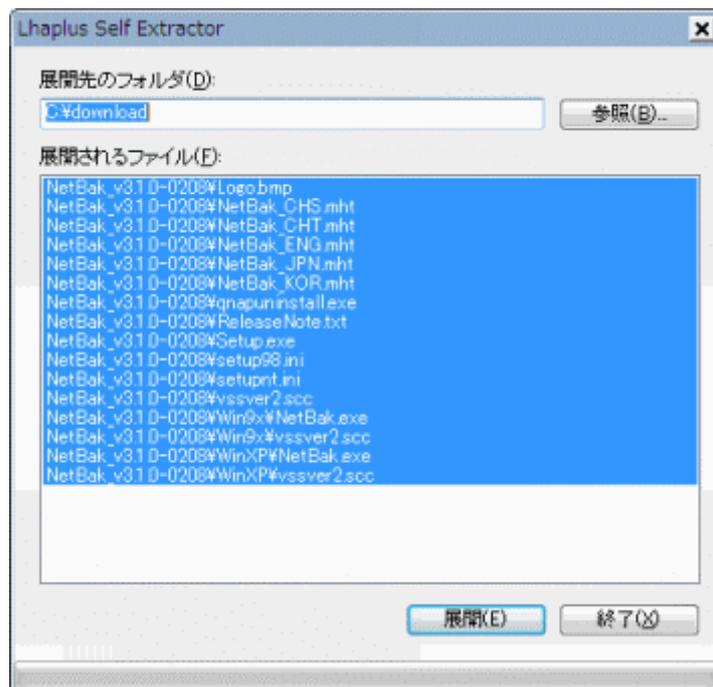
1. NetBak Replicator のインストール .....	3
2. NetBak Replicator の設定 .....	5
2.1 NetBak Replicator の起動 .....	5
2.2 バックアップ先の指定 .....	6
3. バックアップ先の指定と実行 .....	8
3.1 バックアップしたいフォルダやデータの指定 .....	8
3.2 バックアップ中のオプション .....	8
3.3 設定ファイルの保存 .....	9
3.4 ファイルのフィルタリング .....	9
3.5 バックアップのスケジュール設定 .....	10
3.6 監視機能(リアルタイムバックアップ機能) .....	11
4. バックアップデータのリストア方法 .....	12
4.1 リストア方法 .....	12
4.2 リストアオプション .....	13
5. イベントログ .....	14
6. NetBak Replicator を終了する .....	15
7. NetBak Replicator の動作条件と制限事項 .....	16
7.1 NetBak Replicator の動作条件 .....	16
7.2 使用環境の制限事項 .....	16
7.3 機能の制限事項 .....	17
8. ソフトウェア使用許諾書 .....	18

## 1. NetBak Replicator のインストール

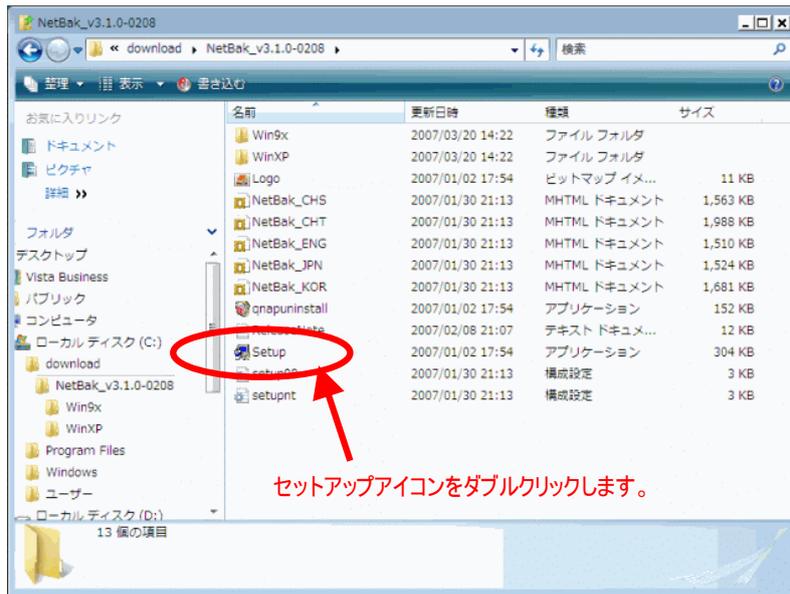
下図の圧縮ファイルのアイコンをダブルクリックして解凍します。(NAS 同梱 CD-ROM に収録されている NetBak Replicator の場合は、お使いのクライアント PC の任意の場所にコピーしてから行ってください。)



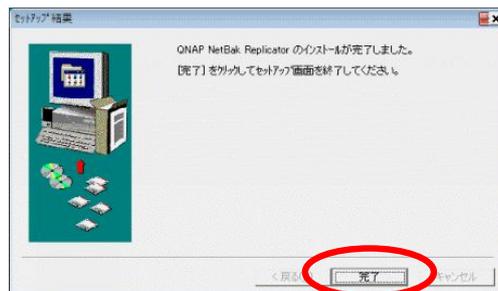
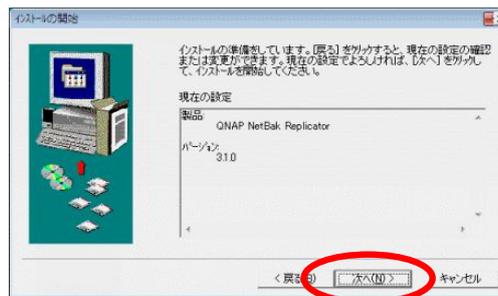
ダブルクリックすると解凍プログラムが自動的に実行され(ファイルは自己解凍形式になっています)、解凍先を指定するウィンドウが表示されます。保存先を指定して「展開」ボタンを押すと、自動解凍が始まり、NetBak Replicator のフォルダが生成されます。



次に、システムに NetBak Replicator をインストールします。インストールするには、フォルダにある「Setup.exe」をダブルクリックします。セットアッププログラムが起動し、ウィザードが表示されます。



ガイドンスの「次へ」をクリックします。その後メッセージの指示に従って、インストールを進めてください。



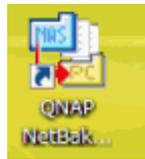
「完了」を押して NetBak Replicator の初期設定画面に移ります。

## 2. NetBak Replicator の設定

### 2.1 NetBak Replicator の起動

NetBak Replicator の設定を行う場合は、次のいずれかの方法で設定画面を起動してください。

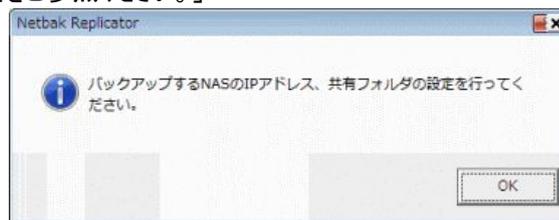
(1) デスクトップ上のアイコンをダブルクリック



(2) タスクバー上のアイコンをクリック



インストール直後、またはバックアップ先である NAS、共有フォルダを指定していない場合、次のメッセージが表示されます。詳しくは「2.2 バックアップ先の指定をご参照ください。」



NetBak が起動し、次の基本画面が表示されます。

① 選択された NAS の IP アドレスを表示します。  
 ② バックアップ先となる NAS の共有フォルダを表示します。  
 ③ バックアップ先になる NAS を検索・指定する画面を表示します。  
 ④ バックアップ設定、リストア設定、イベントログ表示画面を切り替えます。  
 ⑤ 設定情報イメージファイルで保存、または開きます。  
 ⑥ 「すべて選択」「キャンセル」「マイドキュメントを選択」を選べます。  
 ⑦ バックアップしたいフォルダにチェックを入れます。  
 ⑧ 左側のウィンドウで選択されたフォルダの詳細なディレクトリやファイル構成を表示します。  
 ⑨ 手動でバックアップする時にクリックします。  
 ⑩ バックアップ対象外の文字を設定します。  
 ⑪ バックアップスケジュールの設定をします。  
 ⑫ 監視機能を実行します。  
 ⑬ 現在の設定を保存します。次回起動時より、ここで設定した内容で起動します。  
 ⑭ NetBak Replicator を終了します。

NetBak Replicator は OS 起動時にタスクバーに常駐起動します。



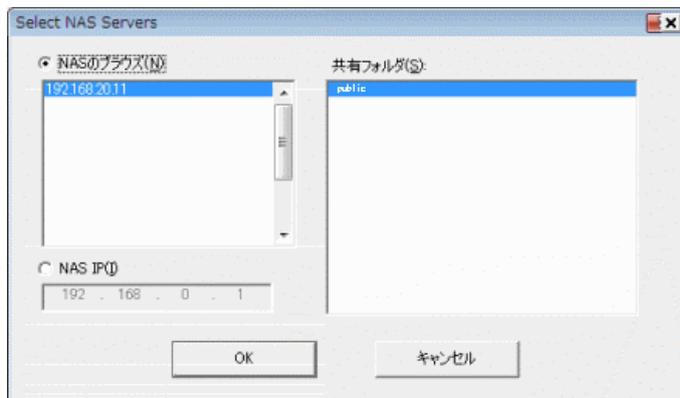
**【注意】:** 各設定を行い、「開始」、「監視」、「スケジュール」を動作させる前に必ず「設定保存」ボタンをクリックしてください。設定保存を行わなかった場合、次回起動時に再設定が必要となります。

**【注意】:** msconfig コマンドで NetBak Replicator を Windows® のスタートアップから外さないでください。

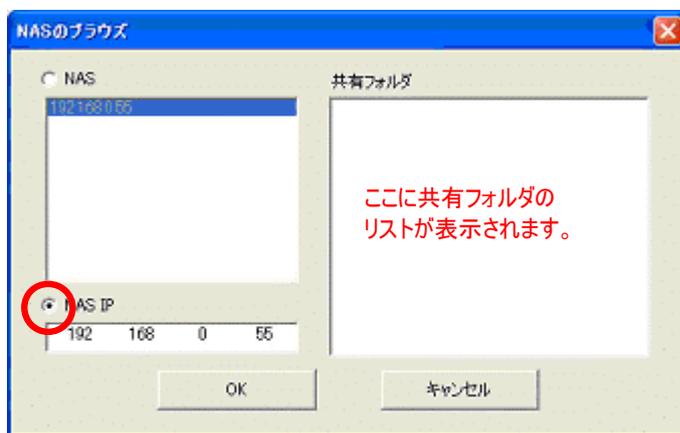
## 2.2 バックアップ先の指定

最初に、NetBak Replicator をインストールした PC に保管されているデータのバックアップ先を設定します。

ウィンドウ右上の NAS 検索アイコン  をクリックすると、ネットワーク上にある NAS を表示し、共有フォルダを設定するウィンドウが表示されます。その中からバックアップ先に指定したい NAS と共有フォルダを選択します。



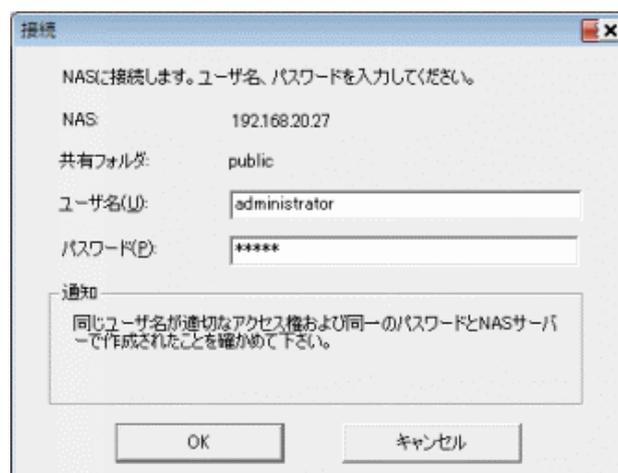
NAS を指定する方法は 2 つあります。同一セグメント上に NAS がある場合は、左上の「NAS」に一覧が表示されますので、保存先として指定する NAS の IP アドレスを選択します。その NAS に作成されている共有フォルダが右側の欄に表示されますので、保存先のフォルダを選択します。



左下の「NAS IP」というボタンを選択すると、直接 NAS を指定することができます。NAS の IP アドレスを入力して「OK」ボタンを押すと、右側の共有フォルダの欄に NAS に作成されている共有フォルダのリストが表示されますので、選択したあと、再び「OK」ボタンを押します。

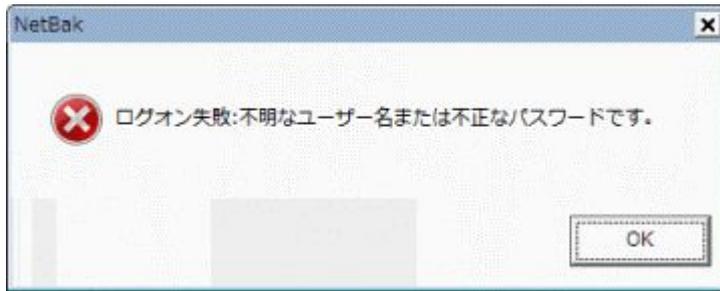
**【注意】:** 同一セグメント以外の NAS を指定してのご利用はサポート対象外となります。

フォルダの指定が終わると、ユーザ名とパスワードを要求されます。予め設定されているフォルダにアクセスできるユーザ名とパスワードを入力し、「OK」を押してください。

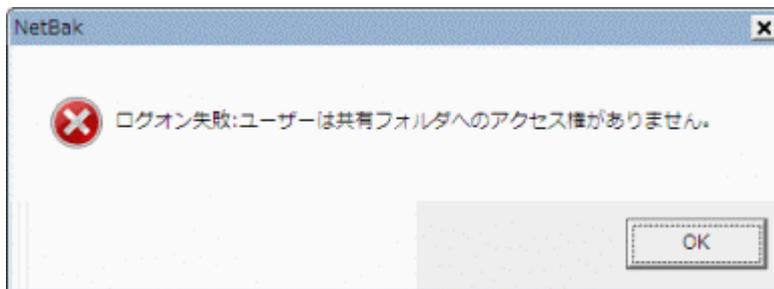


これでバックアップ先の NAS の設定は終了です。

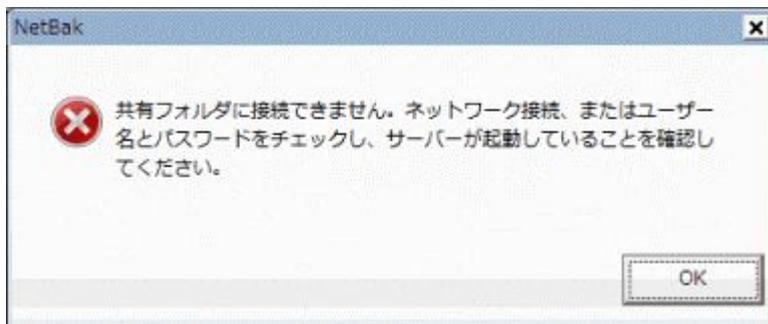
**【注意】:** ユーザ名やパスワードが間違っている場合、次のメッセージが表示されます。入力したユーザ名やパスワードが間違っていないか再度確認してください。



**【注意】:** ログインしようとしたユーザがアクセス拒否に設定されている場合、次のメッセージが表示されます。NAS 側でユーザにアクセス権を与えるように設定しなおすか、アクセス権を与えられているユーザでログインしなおしてください。



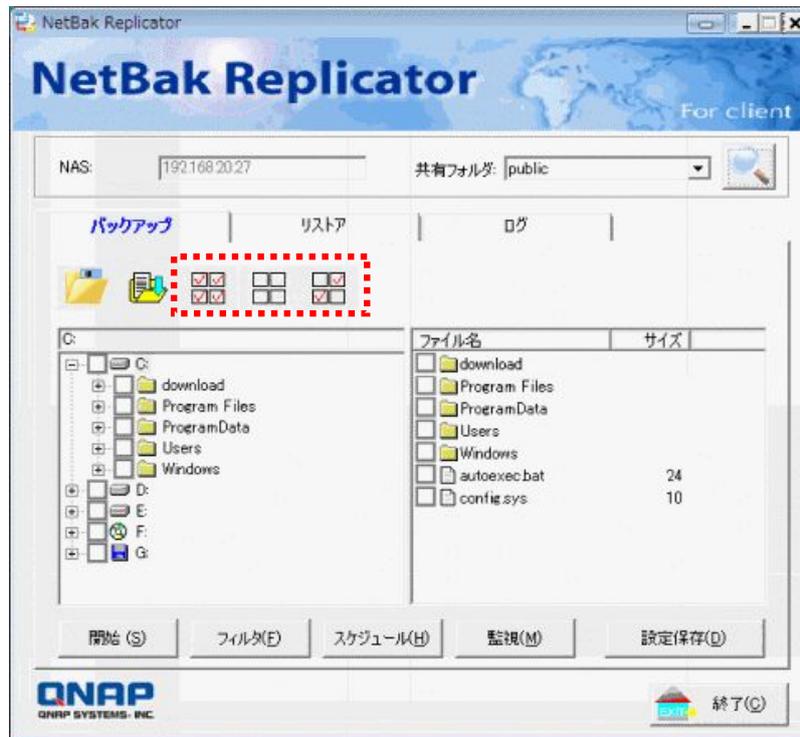
**【注意】:** NAS やネットワークにトラブルが発生して共有フォルダに接続できない場合、次のようなメッセージが表示されます。NAS やネットワークに異常がないかを確認してください。



## 3. バックアップ先の指定と実行

### 3.1 バックアップしたいフォルダやデータの指定

Windows®のファイルマネージャのような操作で、フォルダやファイルの指定を行います。



	すべて選択	ローカルディスク上にあるファイルとフォルダをすべて選択します。
	キャンセル	選択されたフォルダをすべて取り消します。
	マイドキュメント	「マイドキュメント」フォルダだけを選択します。 Windows®2000™/XP™ではログインしているユーザの MyDocument フォルダ、Windows® Vista™ではログインしているユーザの Documents フォルダが選択されます。

バックアップを行いたいフォルダやファイルにチェックをつけて指定したファイルをコピーします。

バックアップをただちに実行させたい場合は ボタンを押すことにより、自動的にバックアップが開始されます。

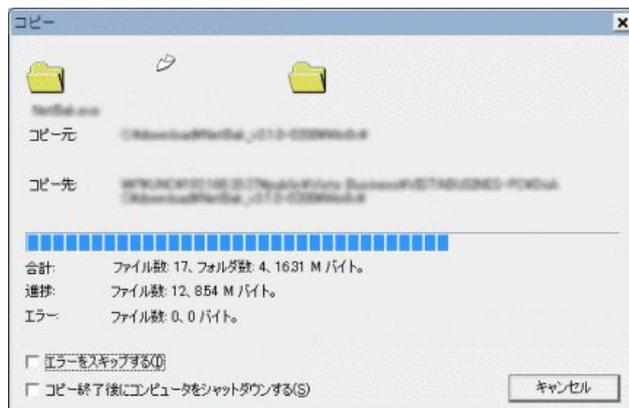
**【注意】** 同一のファイル名が存在する場合、更新日時に関わらず自動的に上書きされます。

**【注意】** バックアップ時に、ファイルやフォルダの属性(「読み取り専用」や「隠しファイル」など)は移行されません。

**【注意】** ネットワークドライブ内のフォルダやファイルを選択した場合、正常にバックアップできない場合があります。

### 3.2 バックアップ中のオプション

ファイルバックアップ中に次のような画面が表示されます。



#### エラーをスキップする

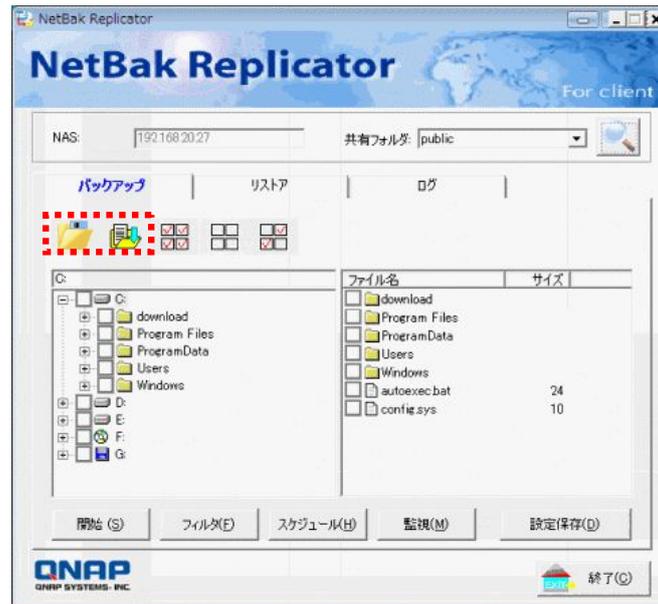
エラーによりバックアップできなかったファイルを自動的にスキップします。

#### コピー終了後にコンピュータをシャットダウンする

全てのバックアップが終了した後、自動的にコンピュータをシャットダウンします。

### 3.3 設定ファイルの保存

バックアップ指定したフォルダ/ファイルの設定情報は、特殊形式のデータで設定ファイルの保存ができます。設定情報を保存することによって、設定情報の読み込みを行うことが可能です。



設定情報のデータ保存・リストアは、画面にあるアイコンをクリックします。

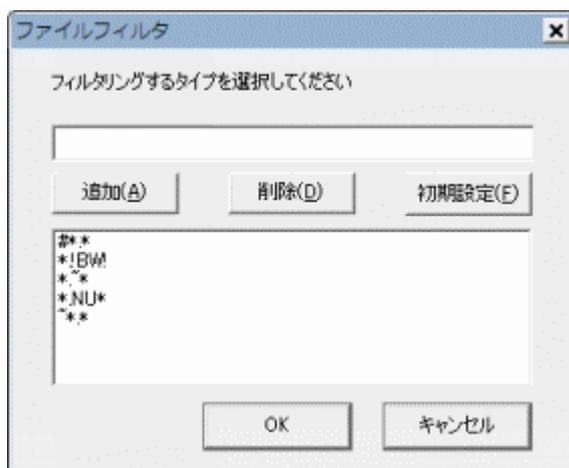
	設定を開く	データ保存されている設定情報ファイルを読み込みます。なお、データを読み込む前に設定されていた情報は、すべて破棄され、更新された情報に置き換わります。
	設定の保存	現在設定されている指定フォルダ/ファイルの情報をデータとして保存します。このボタンをクリックすると、データ保存先を要求されますので、任意の保存先を指定してください。

**【注意】：** フィルタ設定やスケジュール設定は保存されません。

### 3.4 ファイルのフィルタリング

ご利用環境により、特定のファイル形式のバックアップを必要としない場合、指定した拡張子を持つファイルをバックアップ対象から外すことが可能です。バックアップ対象外としたいファイルの文字を「フィルタ」機能で登録することが可能です。したがって、特定の拡張子のみバックアップさせないように設定することも可能です。

フィルタ(F) ボタンを押すと、次のウィンドウが表示されます。



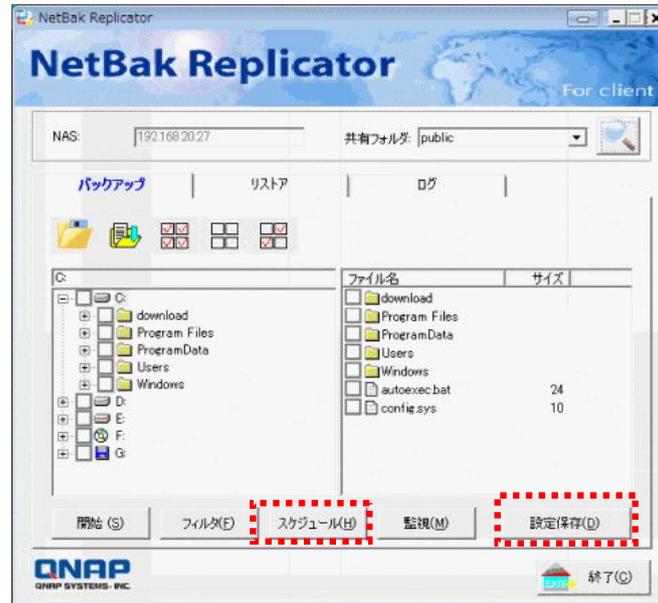
半角英数文字で入力後、「追加」ボタンを押してください。ここで登録した文字を含むファイルは NAS にバックアップされません。設定終了後、「設定保存」ボタンを押してください。

登録できる文字数は 50byte まで、登録数は初期設定で登録されている文字を含め 50 個までとなります。

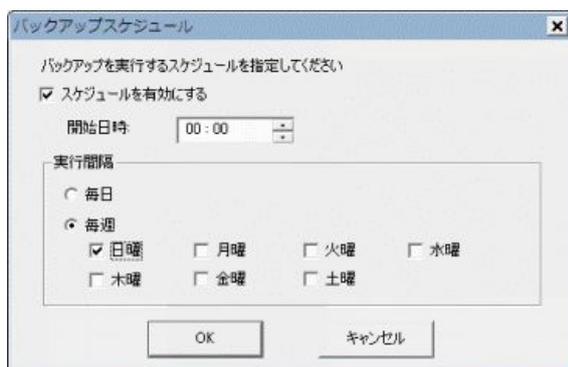
**【注意】：** フィルタ設定された情報は、設定情報のデータ保存には反映されません。

### 3.5 バックアップのスケジュール設定

バックアップをスケジュール設定で自動的に動作させることが可能です。スケジュール設定することによって、クライアント PC を利用していない深夜や休日にバックアップさせることが可能です。



スケジュールの指定は、画面の **スケジュール (H)** ボタンを押します。ボタンを押すと、次の画面が表示されます。



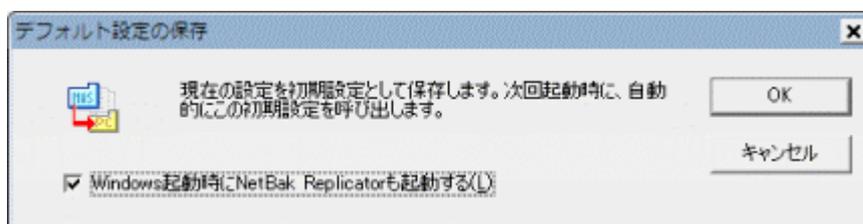
スケジュール設定は、「毎日」と「毎週」のどちらかの選択が可能です。スケジュール動作を行うには、画面の「スケジュールを有効にする」をチェックしてください。その次に、実行間隔を設定します。

「毎日」を選択すると、指定した時刻にバックアップがスタートします。

「毎週」を選択すると、指定した曜日の指定した時刻にバックアップがスタートします。

実行間隔を設定したら、開始する時間を選択します。それぞれ、午前/午後、時、分を定義できます。修正したい項目をクリックして、矢印ボタンを押すことによって修正が可能です。

設定終了後、**設定保存 (D)** ボタンを押してください。「設定保存」を押すと次の画面が現れます。



「OK」を押すと設定が保存されます。

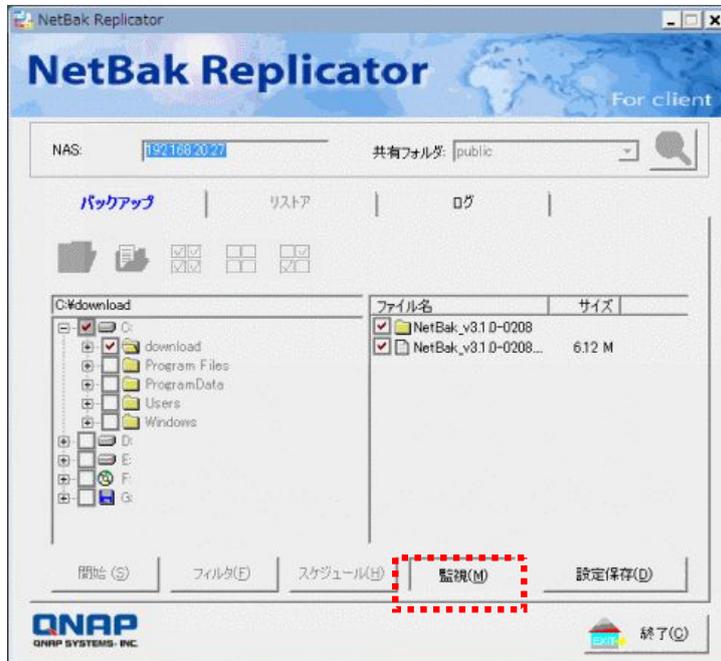
「Windows®起動時に NetBak Replicator も起動する」にチェックを入れてから「OK」を押すと、次回 Windows®が起動すると同時に自動的に NetBak Replicator も起動します。チェックを入れない場合は、手動で NetBak Replicator を起動してください。

**【注意】：** NetBak Replicator を終了してしまうと、スケジュールバックアップが実行されません。

### 3.6 監視機能(リアルタイムバックアップ機能)

この機能は、バックアップに指定したフォルダを常に監視し、ファイルやフォルダ内に修正が加わった時点で、自動的に NAS にコピーまたは上書きを行う機能です。この機能を利用することで、クライアントのデータと NAS のデータを、リアルタイムでバックアップすることができます。

画面の「監視」ボタンを押すと、ファイルやフォルダを NAS にコピーし待機状態になります。



監視機能作動中に PC を再起動したり、シャットダウンしたりした場合、次回起動時に監視状態が継続されます。(「設定保存」する必要があります。)

指定しているフォルダ配下に新しくフォルダ、ファイルを追加した場合は自動でバックアップされます。

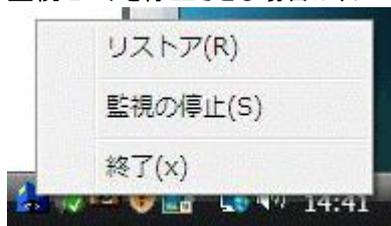
この状態で「終了」ボタンを押すか画面を最小化すると、タスクバーには NetBak Replicator の監視モードアイコンが追加され、動作状態になっていることを示します。



ファイルやフォルダ内に修正した内容を保存した時点で、自動的に NAS 側にコピーを行います。

- 【注意】 「監視」機能を動作させる前に必ず、「設定保存」から現在の設定を保存してください。保存しなかった場合、次回起動時に再設定が必要となります。
- 【注意】 「監視」設定を行ったとき、および NetBak Replicator のバージョンアップをした場合、初回は必ずフルバックアップとなります。
- 【注意】 指定しているフォルダ配下のフォルダ、ファイルを削除した場合でも、バックアップ先では該当するフォルダ、ファイルは削除されずに残ります。
- 【注意】 監視中にフォルダ名、ファイル名を変更した場合は、バックアップ先の該当するフォルダ名、ファイル名の変更が反映されます。新たなフォルダとしてのバックアップは行いません。
- 【注意】 監視機能利用時、他の機能を使用することはできません。監視機能を解除して設定を行ってください。
- 【注意】 本機能は、Windows® 98SE™/Me™ ではご利用いただけません。

監視モードを停止させる場合は、メニューバーのアイコンを「右クリック」して表示される「監視の停止」を選択してください。



## 4. バックアップデータのリストア方法

### 4.1 リストア方法

バックアップされたデータをクライアント PC にリストアするには、「リストア」タブを選択します。

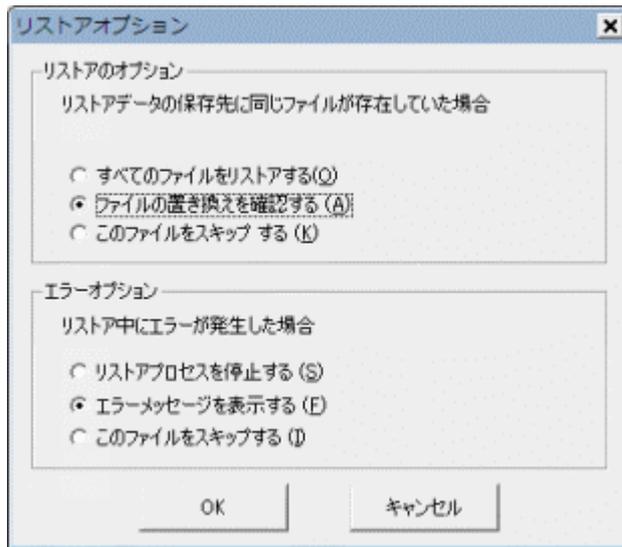


次にリストア先を選択し、「開始」ボタンを押すと、指定した場所に NAS からデータをコピーします。コピー先は 2 種類のなかから選択することができます。

「既存の場所にリストアする」:	バックアップ元のフォルダにデータを保管する。
「リストア先を新しく指定する」:	別の場所にデータを保管する。

## 4.2 リストアオプション

データのリストアの詳細設定を行うことができます。



### リストアのオプション

すべてのファイルをリストアする	リストアデータの保存先に同じファイル名が存在していた場合でも、自動的にファイルを置き換えます。
ファイルの置き換えを確認する	リストアデータの保存先に同じファイル名が存在していた場合、置き換えを行うかどうか確認するダイアログを表示します。
このファイルをスキップします	リストアデータの保存先に同じファイル名が存在していた場合、そのファイルを置き換えせずにスキップします。

### エラーオプション

リストアプロセスを停止する	何らかの問題(接続が途切れた、ファイル置き換え不可、等)が発生したときに、リストアプロセスを停止します。
エラーメッセージを表示する	何らかの問題が発生したときに、エラーメッセージを表示します。
このファイルをスキップする	エラーが起きたファイルをリストアせずにスキップし、次のファイルのリストアを行います。

**【注意】:** バックアップ時に、ファイルやフォルダの属性(「読み取り専用」や「隠しファイル」など)は移行されません。リストア時にリストア先に同一ファイル名の読み取り専用ファイルが存在すると、エラーとなります。

**【注意】:** クライアント PC のシステムフォルダや PC 固有の情報をリストアすることはできません。

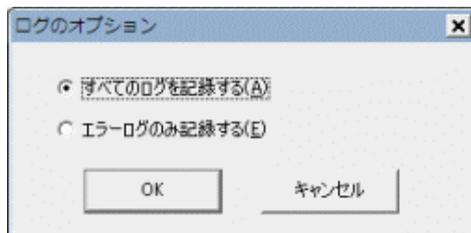
**【注意】:** クライアント PC にインストールされているアプリケーションのプログラムをリストアすることはできません。

## 5. イベントログ

バックアップ状況やエラー情報などは、ログで確認することができます。「ログの消去」ボタンを押すことによりログの削除が可能です。(定期的にログのメンテナンスをすることをお奨め致します。)



ログのオプションでは、記録内容を選択することができます。



### ログオプション

すべてのログを記録する	エラーを含めたすべてのイベントを記録します。
エラーログのみ記録する	エラーイベントのみ記録します。

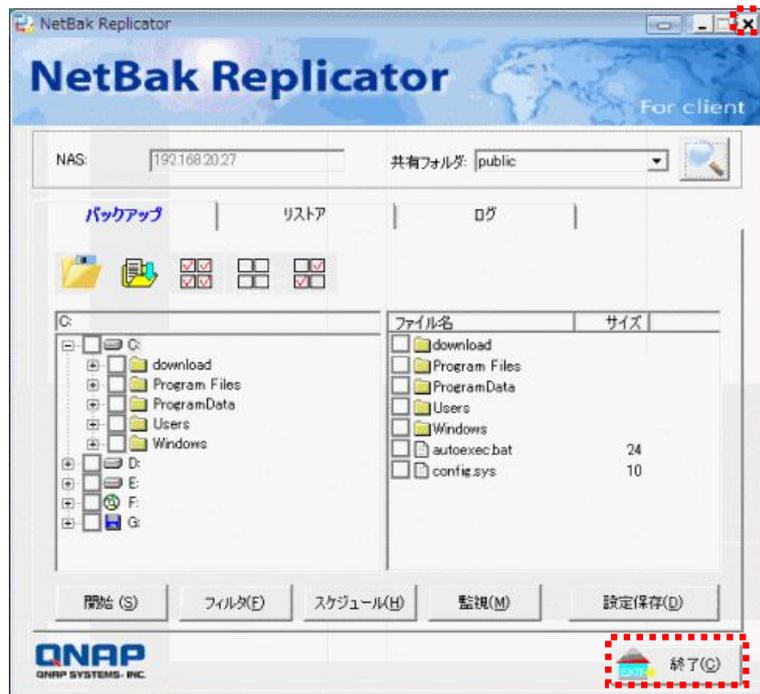
**【注意】** ログの有効記録数は 1,000 件です。(実際は 1,199 件までは記録されますが、1,200 件を越えた時点で、古いものから順に 200 件のログが自動削除されます。)



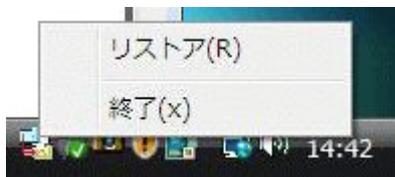
記録されたログを「保存」ボタンを押すことにより、任意の場所へ保存することが可能です。保存されたファイルは、テキスト形式で閲覧可能です。

## 6. NetBak Replicator を終了する

NetBak Replicator を終了するには3つの方法があります。



ボタンまたは  (閉じる) ボタンを押すか、タスクバーにある NetBak Replicator のアイコンを「右クリック」します。するとメニューがポップアップしますので、「終了」を選んでください。



次のような画面が表示されたら、「OK」を押すことで終了します。



## 7. NetBak Replicator の動作条件と制限事項

### 7.1 NetBak Replicator の動作条件

項目		基本仕様	制限事項
対応 OS		Microsoft® Windows® Vista™ Microsoft® Windows® XP™ Microsoft® Windows® 2000™ Microsoft® Windows® Me™ Microsoft® Windows® 98SE™	各 OS とも最新のサービスパックを適用してご使用ください。 各 OS とも Windows® Update の最新状態でご使用ください。 64bit 版 OS はサポート外です。 Windows® 98SE™/Me™ で監視機能をご利用いただけません。
対応 NAS 製品		PNS40TS PNS01S PNS30 Monolith PNS25 Monolith	対応製品以外でのご使用はサポート対象外となります。
対応ハードウェア		メーカーサポートの DOS/V 機	マイクロソフト社のハードウェア互換リストに掲載されている日本語版ハードウェア以外サポート対象外です。
動作環境	CPU	Pentium®II 300MHz 以上 (Pentium®III 600MHz 以上を推奨)	監視モードは CPU/Pentium®III 600MHz 以上、メモリ/256MB 以上の環境でご使用ください。
	メモリ	利用可能なメインメモリ 128MB 以上 (256MB 以上を推奨)	
	ディスク容量	40MB 以上の空き容量	

### 7.2 使用環境の制限事項

項目		制限事項
クライアント PC	ソフトウェア	マイクロソフト社の Office XP を含めたシリーズをご利用の環境では、マイクロソフト社のサポート情報 (814112) 等の現象によりバックアップ、ファイルアクセスが行えない場合があります。
		他メーカー製のバックアップソフトなどがインストールされているパソコンでは NetBak Replicator が正常に起動/動作しない場合があります。
		インターネットセキュリティソフト等がインストールされているパソコンでは、スタートアップソフトがブロックされることで NetBak Replicator が起動/動作しない場合があります。各ソフトメーカーにお問い合わせください。
		特殊ファイル形式、アプリケーション依存のフォルダ、ファイルの場合、正常にバックアップされない場合があります。
	メモリリソース	常時起動しているアプリケーション(ウイルス対策ソフトなど)が多い場合、メモリリソース不足により起動/動作しない、ハングアップ等する場合があります。常駐しているアプリケーションの停止、アンインストールなどによりメモリリソースの開放、もしくはメモリの増設を行ってください。
	ファイル数 フォルダ数	Windows® 98SE™/Me™ は 1 万ファイル以上、Windows® 2000™/XP™/Vista™ は 3 万ファイル以上での運用はパフォーマンスの低下、もしくは不安定な動作が生じる場合があります。
	属性	バックアップ時に、ファイルやフォルダの属性(「読み取り専用」や「隠しファイル」など)は移行されません。
	パス	Windows® ファイル保存の制約により、フルパス 256byte を越えている場合はバックアップが行われません。NetBakReplicator でバックアップする際、ユーザ名、PC 名、ドライブがパスとして加算されますのでご注意ください。
	サスペンド	スリープ、レジュームモードはサポート対象外となります。
	ドライブ	ネットワークドライブ内のデータは正常にバックアップできない場合があります。
ファイルシステム	クライアント PC の Windows® がサポートするファイルシステム以外のドライブでの使用はサポート外となります。	
ネットワーク	スループット	実行スループット 10Mbps 以上を推奨
	接続	ネットワーク接続に 30 秒以上時間を要する環境では正常に NetBak が起動しない場合があります。  監視機能をご利用の際は、有線ネットワークでのご使用を推奨します。ネットワークが不安定な環境など(無線 LAN など)でネットワークが接続できない、もしくは切断された場合、PC を再起動していただくか、「監視」機能を再設定していただく必要があります。
NAS	IP アドレス	固定 IP アドレスでのご使用を推奨いたします。
	セッション	NAS 本体の推奨アクセス数の範囲内でご使用ください。

### 7.3 機能の制限事項

項目	制限事項
起動	「msconfig」などにより常駐を解除した場合はサポート対象外となります。
バックアップ先の指定	同一セグメント以外の NAS を指定してのご利用はサポート対象外となります
設定を開く	Ver.2.1.0 以前の設定保存データは本バージョンに引き継ぐことはできません。
監視機能	Windows® 98SE™/Me™ ではご利用いただけません。
リストア	クライアント PC のシステムフォルダや PC 固有の情報をリストアすることはできません。 クライアント PC にインストールされているアプリケーションのプログラムをリストアすることはできません。

## 8. ソフトウェア使用許諾書

「NetBak Replicator」をご使用前に、必ず「ソフトウェア使用許諾契約書」を必ずお読み下さい。お客様がこの契約をご承諾いただけない場合は、本ソフトウェアを使用できません。

QNAP SYSTEMS INC. は、下記ソフトウェア使用許諾契約書に基づき、「NetBak Replicator」の使用を許諾します。

### (1) 著作権

「NetBak Replicator」の著作権は「QNAP SYSTEMS INC.」に帰属します。ソフトウェア及びドキュメンテーションは著作権法その他の知的所有権によって保護されています。ソフトウェアの違法複製は著作権の侵害となり、日本国内では刑事訴訟により最高 300 万円の罰金、または 3 年間の懲役が科されます。更に、民事上は実質的損害を賠償することになります。

### (2) ソフトウェアの仕様

「NetBak Replicator」はすべての機能について保証するものではありません。

お客様は、本ソフトウェアをコンピュータにインストールして使用することができます。

お客様は、本ソフトウェア及び付属品を一切変更せず、圧縮ファイルごとに行う場合に限り、第三者に複製して渡すことができます。この場合も、ソフトウェアはその第三者に使用許諾されるものであり、譲渡されるものではありません。受け取った第三者は、同じくこの使用許諾契約に従う必要があります。また、この場合に受け渡し媒体の実費を超える金銭の授受は行わないものとします。

### (3) 保証の範囲

NetBak Replicator を使用したことによってお客様または第三者が被った損害については直接間接にかかわらず、QNAP SYSTEMS INC. ならびにプリンストンテクノロジー株式会社はサービスの調達費用、失われた利益、情報またはデータの損失、他の直接的、間接的、あるいは必然付帯的な破損の結果に対して一切の責任ならびに保証義務を負いません。

QNAP SYSTEMS INC.ならびにプリンストンテクノロジー株式会社は「NetBak Replicator」の機能がお客様の要求を満足させるものであること、「NetBak Replicator」が正常に作動すること、「NetBak Replicator」の瑕疵が修正されることのいずれも保証いたしません。

QNAP SYSTEMS INC.ならびにプリンストンテクノロジー株式会社のいかなる口頭又は書面による如何なる情報又は助言も、新たな保証を行い、またはその他如何なる意味においても本保証の範囲を拡大するものではありません。本契約は、将来開発される本ソフトウェアのアップグレード版に対する使用許諾を認めるものではありません。

NetBak Replicator に仕様を満たさない欠陥が認められた場合、改善の努力をするものと致しますが、これは著作権者の義務ではありません。NetBak Replicator はお客様から代価をいただかないことから、必要な品質を満たさない場合のいかなる損害賠償にも応じないものとします。

### (4) ソフトウェアの権利・改造・変更

お客様は、本契約に基づき本ソフトウェアの使用権のみを取得し本ソフトウェアの著作権、所有権その他いかなる権利も取得できません。

お客様は「NetBak Replicator」を逆コンパイルまたは逆アセンブル、リバースエンジニアリング、改造、変更等の行為は一切認められません。

お客様は本ソフトウェアを販売・レンタル・リース・貸与することができません。

### (5) 転載・再配布

「NetBak Replicator」の転載及び再配布については、書面による問い合わせのみ検討いたします。

### (6) 契約解除

お客様が本契約書の条項および条件に違反された場合、QNAP SYSTEMS INC.は、なんらの催告なしに直ちに本契約を解約することができます。そのような場合、お客様は「NetBak Replicator」、付随する全ての書面資料およびそれら全ての複製物を破棄しなければなりません。

© 2003,2004,2005,2006,2007 QNAP SYSTEMS INC. All rights reserved.

## プリンストンテクノロジー株式会社

お問い合わせ プリンストンテクノロジー株式会社 NAS サポート

E-mail [nas\\_support@princeton.co.jp](mailto:nas_support@princeton.co.jp)

電話番号 03-6670-6848

(受付時間: 9:00~12:00、13:00~17:00)

※土・日・祝祭日、国民の休日および弊社指定休日を除く

FAX 番号 03-3863-7451 (翌営業日のお取扱となります)